

令和4年度 就労者に対する日本語教師初任者研修カリキュラム

7月コース版(6/6)

	日時	科目No	科目名	講師/所属機関等	研修内容・目標
同期型第1回 準備	7月1日以降～	—	—	—	●同期型第1回にむけた事前課題に取り組む ●資料の確認をする
同期型 第1回	7月9日(土) 13:00-16:30	★	オリエンテーション	JICE 主任日本語講師	●研修の背景を理解する ●研修の目的を理解する ●研修で利用するオンラインツールの操作説明と練習
		1	就労者に対する 日本語教育 (導入)		●就労者に関わる日本語教師として、互いを知り合う ●就労者の多様さ・就労者に関わる教育現場の多様さを整理する ●JICEの教育現場を知る
オンデマンド		2	外国人の受け入れ政策と 日本語教師の役割	神吉宇一 武蔵野大学准教授	●外国人受け入れ施策の動向に目を向け、就労者を社会背景・政策の側面から理解する ●就労者に対する日本語教師の役割について自分の考えを深める
		3	外国人就労者に関する制度	立木宏行 立本法務事務所特定行政書士 外国人雇用支援機構 監事	●外国人就労者を制度等の基礎知識(在留資格・就職ルート)をもとに整理する ●外国人就労者受け入れ制度の課題について理解する
同期型 第2回	7月23日(土) 13:00-16:30	4	コースデザイン (概論・事例)	JICE 主任日本語講師	●就労者に対するコースデザインにおける現状の課題を理解する ●コースデザインの手順・方法(ニーズ分析、目標設定など)を理解する ●就労者や利害関係者のニーズを踏まえたコースの設計プロセスや構成を理解する ●JICEの事例(定住者の就職支援のコースデザイン)を検討する
オンデマンド		5	外国人を採用する 企業等の事例	企業等関係者 (介護/コンビニ)	●既に独自の外国人従業員の採用・育成を行っている企業等の事例をもとに、 業界による特徴、各組織の特徴を理解する ●外国人の採用や育成に課題を抱える企業と連携するための視点を探る ●職場における異文化間コミュニケーション等に関する課題を理解する
同期型 第3回	8月6日(土) 13:00-16:30	6	指導法 (概論・事例)	JICE 主任日本語講師	●就労者の目的に応じたコース設計と指導法のバリエーションを理解する ●JICEの教育現場の事例をもとに、課題達成型実践の指導法を理解する ●就労者の自律学習支援について検討する
オンデマンド		7	外国人就労者の 語りを聞く	外国人就労者	●11名の就労者へのインタビュー(語り)を視聴し、 日本で生活する就労者一人ひとりの個別のあり方・生き方に理解を持つ ●就労者に対する日本語教師としての自分自身のあり方を捉え直す
同期型 第4回	8月20日(土) 13:00-16:30	8	評価の方法 (概論・事例)	JICE 主任日本語講師	●就労者に対する評価の目的、多角的な評価方法を理解する ●課題達成型実践におけるパフォーマンス評価のための評価ツールを作成する
		12	コースデザインと教育実践 演習 (導入)		●【グループ活動】 ①特定の就労者を想定したコースデザインと具体的な教育実践を検討する(準備) ②コース設計と教育実践案、およびその制作プロセスについてを説明する(発表) ※グループごと必要に応じて、適時研修時間外に活動を進める
オンデマンド		9	指導法 (課題達成型実践演習)	衣川隆生 日本女子大学教授	●指導法の理論的背景を実証主義・構成主義の観点から理解する ●構成主義的教育観に関する基礎的な知識を理解する
同期型 第5回	9月3日(土) 10:00-16:30	9	指導法 (課題達成型実践演習)	衣川隆生 日本女子大学教授	●「構成主義的教育観」に基づいて、課題達成型実践の指導を検討・実践する
		12	コースデザインと教育実践 演習 (準備)	JICE 主任日本語講師	●【グループ活動】 ①特定の就労者を想定したコースデザインと具体的な教育実践を検討する(準備) ②コース設計と教育実践案、およびその制作プロセスについてを説明する(発表) ※グループごと必要に応じて、適時研修時間外に活動を進める
オンデマンド		10	キャリア支援と 日本語教師の役割	渡部裕子 長崎総合科学大学 准教授	●「キャリア」という概念について、基礎的な考え方を理解する ●自分自身のキャリアを振り返る
同期型 第6回	9月17日(土) 10:00-16:30	11	キャリア支援 (実践)	渡部裕子 長崎総合科学大学 准教授	●キャリア支援における日本語教師の役割を理解・検討する ●日本語教師ができるキャリア支援の実践方法を理解・検討する
		12	コースデザインと教育実践 演習 (準備)	JICE 主任日本語講師	●【グループ活動】 ①特定の就労者を想定したコースデザインと具体的な教育実践を検討する(準備) ②コース設計と教育実践案、およびその制作プロセスについてを説明する(発表) ※グループごと必要に応じて、適時研修時間外に活動を進める
※オンデマンドなし ※科目12(準備)グループごと					※科目12(準備) グループごと必要に応じて、適時研修時間外に活動を進める
同期型 第7回	10月1日(土) 10:00-16:30	12	コースデザインと教育実践 演習 (発表)	JICE 主任日本語講師	●【グループ活動】 ①特定の就労者を想定したコースデザインと具体的な教育実践を検討する(準備) ②コース設計と教育実践案、およびその制作プロセスについてを説明する(発表)
		★	コース全体の 振り返りとまとめ	JICE 主任日本語講師	●全12科目を通しての学びを振り返り、今後の実践に活かすための準備をする

※カリキュラムは一部変更になる可能性があります。